

素晴らしいバレエ発表会でした!!

5月20日(土)に函館芸術ホールで岡島緑バレエスタジオ第9回発表会がありました。遺愛からは、「眠れる森の美女」1幕に中1の佐野史夏さん、「白鳥の湖」1幕に中3の花輪美侑さん、「シンデレラ」～ガラスの靴～に高1の佐野有紗さんが主演で出演していました。中高生とは思えない、感情表現豊かで繊細さとダイナミクスを兼ね備えた素晴らしい舞いでした。

第2部ではコンテンポラリーダンスが演じられました。(コンテンポラリーダンスは、従来のクラシックバレエにはないような、新しい要素を含んだ踊りで、フランスから始まり、ヨーロッパ、アメリカ、日本、世界へと広まりました。各国独自の文化や特色を取り入れながら、人々に驚きや衝撃を持って受け入れられ、発展していきました。ヨーロッパやアメリカのほとんどのダンス学校では、コンテンポラリーダンスを学ぶことのできるコースがあるそうです。)自らコンテンポラリーダンサーであり、振付演出家である「東京舞座」芸術監督の池島 優氏が直々に振付、演出した「星の仔」は遺愛の3人を含めた6人で踊られました。一定のリズムを刻みながらも、流れるような美しい演技でとても魅了され、ぜひ、遺愛の生徒の皆さんにもこのようなダンスもあるのを生で見る機会があればと感じました。まだまだ優れた才能が、遺愛には潜んでいるのでしょうか。



2017年5月22日(月)